

北海道大学病院歯周・歯内療法科または医療法人とみなが歯科に
通院したことがある患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 難治性根尖性歯周炎に対する高周波電流の有効性に関する観察研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田弘俊

[研究責任者名・所属] 菅谷 勉 北海道大学病院 歯周・歯内療法科 教授

[研究参加機関名] 医療法人とみなが歯科(鳴門市) 院長 富永敏彦

[研究の目的] 通常の治療で歯根の先端部の炎症が改善しない難治性症例に対して、高周波電流を併用した場合の効果を分析します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

根尖性歯周炎の患者さんで、2010年1月1日から2021年8月31日までの間に、北海道大学病院または医療法人とみなが歯科に通院し、歯根の中の治療を受けている方。

○利用するカルテ情報

- ①背景情報：年齢、性別、既往歴、現病歴、診断名、歯種
- ②検査項目：自発痛、打診痛、根尖部圧痛、歯肉腫脹、瘻孔、歯周ポケット検査、動揺度、歯科用顕微鏡による根管内所見(出血、滲出液、排膿、肉芽組織の色調と性状)、電氣的根管長測定器のメーター指示値、根尖孔径
- ③治療内容：根管洗浄剤と洗浄方法、根尖病変内の洗浄の有無と方法、根管貼薬剤、根管充填材、根管充填方法、高周波電流通電方法(ファイル先端位置、通電時間、電圧、通電時の根管内所見)
- ④術者情報：経験年数
- ⑤エックス線写真検査

歯根膜腔拡大、根尖部骨欠損の大きさと境界の明瞭性、歯根吸収の有無、根管充填状態

[研究実施期間] 実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 13 条西 7 丁目

北海道大学 大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 歯周・歯内療法学講座

担当医師 菅谷 勉

電話 011-706-4266